

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 難培養微生物の完全利用に向けた生細胞特異的識別・培養基盤技術の開発
2. 研究代表者： モリ テツシ（東京農工大学 大学院工学研究院 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、新規で独創的な種特異的生細菌識別手法および難培養微生物の培養に向けたシステムを開発し、難培養微生物叢から有用微生物の獲得および完全利用を目指すという挑戦的な研究である。

フェーズ1では、本課題のコア技術となる独自の種特異的生細菌識別手法の効率性、汎用性の向上に成功し、着実に成果を出している。また、知財の取得に向けた検討が進んでいることも評価できる。フェーズ2では、コア技術を自動システム化し、有用性微生物の単離・培養、微生物叢の操作等による応用まで目指す挑戦的な計画であり、これらの技術の社会実装化に期待する。

以上